

2019 年度

活動報告

夏休み子どもキャンプ@宇都宮市森林公園

キャンプでつながるみんなの輪

2019/8/21—22



今年度初開催となる『夏休み子どもキャンプ』。長期休暇でも親が働きづめだったり、経済的な余裕がなかったりして遊びに行けない子どもがいます。このキャンプは、そういった子どもたちに体験してもらうため、企画され、26人が集まりました。とちぎコミュニティ基金のインターン学生がボランティアを呼びかけ、栃木県内外の大学生10名が集まり、企画を立てるところから当日の運営までを行いました。

初めての薪割り



〈1日目〉BBQ／川遊び／テントたて／
キャンプファイヤー
〈2日目〉自然遊び



▲湖をバックに記念撮影



雨にも負けぬ
キャンプファイヤー



子どもは9名参加。親と離れて1泊するのが初めてな子どもは勇気を持って参加してくれました。また、普段幼いきょうだいの面倒を見ている子どもは今回1人で参加。いきいきと遊ぶことができたようでした。

子ども食堂職員は「全員楽しかったと笑顔で帰宅した。大自然の中でのびのびとはしゃいでいる子どもたちの表情が印象的だった」と話していました。

学生ボランティアは「子どもたちに楽しんでもらえてよかった」「ぜひ来年もやりたい」と話していました。また、準備段階で子ども食堂へ行った際、職員から話を聞き、「これまで、子どもが普段置かれている状況についてイメージをもてずだったが、少し知ることができた」と話す学生もいました。



お菓子メダル贈呈

川遊びが楽しかった

たくさん虫を見つけた

子どもの感想

雨の中テント片付けを頑張った！

みんなで遊んで楽しかった

★冬休みもやります！☆

時期 2020年2月頃

学生ボランティア、参加者も募集！